



畜産に未来を託して
～次世代が継ぎたくなる畜産業であるために～

【目次】

- I. 次第・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.1
- II. 基調講演講師プロフィール・・・・・・・・P.2
- III. 大会へ向けたメッセージ・・・・・・・・P.3
- IV. 令和5年度大会宣言（案）・・・・・・・・P.7
- V. 協賛会員の皆様・・・・・・・・・・・・P.8
- VI. 協賛広告・・・・・・・・・・・・・・・・P.9

【 次 第 】

畜産に未来を託して
～次世代が継ぎたくなる畜産業であるために～

■開催日時：令和5年10月23日（月）14：15～17：30

■開催場所：TKPガーデンシティPREMIUM秋葉原 3B

■開催内容

開会 主催者挨拶 柴田 誠子さん（秋田県）
畠中 五恵子さん（福岡県）
来賓挨拶 農林水産省畜産局 企画課長 木下 雅由 様
（公社）中央畜産会 副会長 姫田 尚 様

講演

テーマ：畜産業の未来にエールを送る

講演者：農林水産省大臣官房

審議官（兼消費・安全局兼輸出・国際局）熊谷 法夫 様

< 休 憩 >

意見発表会

テーマ：自分が描く畜産の未来像や、畜産を次世代につないでいくために大切にしたいと思っていることを発表する。

実施方法：実出席の会員から1人3分程度で発表。（厳しい情勢が続いておりますが、全国の畜産女性の励みになるような発表をお願いします！）

大会宣言（案）

令和5年度大会宣言を発表！採択へ・・・。

閉会

基調講演

講師プロフィール

熊谷 法夫 様

農林水産省大臣官房審議官（兼消費・安全局兼輸出・国際局）

首席獣医官

■経歴

昭和63年 農林水産省入省（畜産局）

平成 元年 岡崎牧場種畜牧場

（現在の（独）家畜改良センター岡崎牧場）

平成 9年 国際協力事業団（JICA）

農業開発協力部畜産園芸課 課長代理

平成22年 生産局畜産部競馬監督課 首席競馬監督官

平成25年 消費・安全局動物衛生課 国際衛生対策室長

平成27年 消費・安全局動物衛生課長

令和 2年 消費・安全局食品安全政策課長

令和 3年 大臣官房参事官（兼消費・安全局）

令和 4年 現職

～大会へ向けたメッセージ～

- ① 皆さんが描いている（思っている）畜産の未来像、その中で果たす女性の役割、次世代が継ぎたくなる畜産業について。
- ② 大会に向けて思うことについて。

◆嶋田文代さん（埼玉県・採卵鶏）

テーマ①

安心・安全な日本の食を守るという使命、このことに自信と誇りを持ち、次世代にも継いでいってほしい。

テーマ②

今まで、お会いできなかった分、今年は全国の仲間と交流を深めたい。

◆吉田英子さん（埼玉県・酪農）

テーマ①

大規模、小規模、家族、会社、法人…経営の形によって、それぞれのメリット、デメリットがあると思います。必要なのは多様性であって、それぞれの地域で、環境にあった経営の方法があると思います。やる気のある人を取りこぼさないよう間口を広げていく必要があると思います。

テーマ②

久しぶりに直接会って情報交換できることを楽しみにしています。

◆田中真紀子さん（神奈川県・酪農）

テーマ①

- ・消費者が畜産業の現場を知って畜産物を選べると良い。
- ・男女の関係なく体力・技術力をもって仕事ができる現場である事をアピールしたい。
- ・技術の進歩についていけるようなサポートが必要。

テーマ②

国産飼料の増産について、畜産以外の耕種農家もそして農業以外の産業の方も一種になって考えて行かないと日本から畜産がなくなるか、畜産物が超高価なものになり手に入らなくなる恐れがある。現状を伝えたい。

◆福田弥生さん（神奈川県・酪農）

テーマ②

大会が出来てよかった！！

◆佐藤弘子さん（長野県・養豚）

テーマ①

消費者と生産者（畜産経営）共に理解し合いながら、バランスの良い食生活の中で健康的な暮らしが出来たら良い。

テーマ②

このところの餌高で、何時まで仕事が続けられるのか不安です。久しぶりに全国の皆さんと会って、元気をもらって来ようと力んでいます。

◆本郷万里子さん（長野県・採卵鶏）

テーマ①

デジタル化が進み、若い世代・女性が参加しやすい畜産になればよいと思います。例えば、病気等もすぐに判断できたり、動物が快適に過ごせるように判断の助けが可能になると良いと思います。

テーマ②

初めての参加で分からない事ばかりですが、皆さんの経営のお話を聞いて参考にさせていただきたいと思います。

◆杉村雅子さん（静岡県・肉用牛一貫）

テーマ①

- ・畜産の未来像：耕畜連携の有機農業の推進。
- ・女性の役割：女性ならではの細やかな観察眼と食卓を預かる主婦の目線を経営に生かす。
- ・次世代への継承：新技術の適時導入による環境改善と若い世代の意見を取り入れながらの就農サポートで対応。

テーマ②

リアルで大会が開催出来て感激。仲間の皆様と大いに語り合い、今後の農業経営に活かしていきたい。

◆石川あい子さん（愛知県・養豚）

テーマ①

畜産業のつらいイメージを払拭するための発言・行動を、今の私たちにとって、楽しく働ける場所づくりを行う。

テーマ②

若い人の時間の使い方が変化しているので、大会のあり方を考える時では？

◆小林陽子さん（三重県・養豚）

テーマ①

県内の農業高校生を対象に出前授業を行っている。授業をきっかけに、畜産に対するイメージが変わり針路の選択肢に加わるよう今後も続けて行きたい。畜産農家と農業高校生そして農業高校教員とが、距離を縮め、身近に感じてもらえるよう、まずは、畜産女性の元気と明るさ、そして自信を伝えていきたい。

◆砂流裕美子さん（島根県・酪農）

テーマ①

農業の他の品目（稲作、畑作、果樹等）と更に繋がりを深め、農業全体を盛り上げ、消費者の方達とも農業への理解を深めるための交流をして、皆さんと仲良く前（未来）に向かっていきたい。

テーマ②

コロナ禍を経て、やっとこぎつけた大会です。厳しい現実ではありますが、大いに自己表現をして、日頃のうっ憤を晴らし、明日への糧となるような大会となることを期待します。

◆鳩野トミ子（鹿児島県・酪農）

テーマ①

畜産は生まれてから出荷まで、愛情をもって子育てのように、女性の心のこもった飼い方、栄養を考え、言葉かけでおいしい味に繋がると思います。女性の力でどの国にも負けない安心・安全な畜産物を皆様とともに作ってまいります。

テーマ②

全国の皆様と会で語り合ったあの頃がなつかしく込み上げてまいります。
参加したい気持ちは山々ですが、色々と重なり合って出席できない残念さ
でいっぱいです。大会の成功を心から鹿児島島の地よりお祈り致してありま
す。

【令和5年度大会宣言（案）】

私たち畜産女性は、もっと日本の畜産を良くしたいと強い志を持っています。私たち畜産女性の力を集結し、地域や畜種の違いを乗り越え、さらに多くの畜産の仲間たちと一致団結していきましょう。

そして、次の時代の畜産を担っていく次世代を育てていきましょう。

これからも仲間とともに持続可能な畜産経営の実現と次世代につながる魅力ある畜産の構築に向け、多くの方々が私たちの活動の輪に参加することを呼び掛け、会員の増加を図りましょう。

宣言

1. 次世代につながる魅力ある畜産経営の実現と未来のために、全国で活動する畜産に携わる女性が、「全国畜産縦断いきいきネットワーク」に集い、活動の輪に加わるよう呼び掛けます。
まずは、今日参加された友人が、今日から活動の輪に加わっていただくようお願いします。
2. 私たちは、畜産を取り巻く様々な課題に対して、畜産の基本である家族経営の安定を旨とし、関係団体、都道府県、国と一体となって取り組みを進めていきます。
3. 私たちは、安全な畜産物の生産供給に努め、徹底した飼養衛生管理を行うことにより、国産畜産物に対する信頼の一層の向上に努めます。併せて、海外悪性伝染病の侵入防止に努めていただくよう国にお願いします。
4. 土地基盤に立脚した安定的な畜産経営を目指し、国産飼料の生産と利用の拡大を図ります。
5. 引き続き我が国畜産のすばらしさを生産現場から発信し、消費者との交流を深め、国産畜産物の消費拡大を呼び掛けます。

以上、宣言します。

令和5年 10月23日

協賛会員の皆様


(五十音順・敬称略)

- ◇ 才 リ 才 ン 機 械 株 式 会 社
- ◇ 一 般 社 団 法 人 家 畜 改 良 事 業 団
- ◇ 埼 玉 県 武 州 和 牛 組 合
- ◇ 全 国 食 肉 事 業 協 同 組 合 連 合 会
- ◇ 全 国 肉 牛 事 業 協 同 組 合
- ◇ 公 益 社 団 法 人 全 国 農 業 共 済 協 会
- ◇ 全 国 農 業 協 同 組 合 連 合 会
- ◇ 全 国 酪 農 業 協 同 組 合 連 合 会
- ◇ 株 式 会 社 大 建 情 報 シ ス テ ム
- ◇ 一 般 財 団 法 人 畜 産 環 境 整 備 機 構
- ◇ 中 部 工 コ テ ッ ク 株 式 会 社
- ◇ 株 式 会 社 天 神 製 作 所
- ◇ 株 式 会 社 中 嶋 製 作 所
- ◇ 公 益 社 団 法 人 日 本 食 肉 格 付 協 会
- ◇ 協 同 組 合 日 本 飼 料 工 業 会
- ◇ 一 般 社 団 法 人 日 本 ホ ル ス タ イ ン 登 録 協 会
- ◇ 一 般 社 団 法 人 日 本 養 豚 協 会
- ◇ 日 本 養 豚 事 業 協 同 組 合
- ◇ 日 本 酪 農 政 治 連 盟
- ◇ 独 立 行 政 法 人 農 畜 産 業 振 興 機 構
- ◇ 富 士 平 工 業 株 式 会 社
- ◇ 公 益 社 団 法 人 中 央 畜 産 会


協賛広告

(協賛会員の皆様)

省力化が、強い経営力に。 GEA



ロータリー型
搾乳ロボット
R9900
DAIRYPROQ



マルチ/シングルボックス搾乳ロボット
Dairy Robot
R9500

オリオン機械株式会社
www.orionkikai.co.jp

トップレベルの遺伝子が
日本の畜産をサポート！

当団は家畜改良と関連業務を通じて、
畜産農家の収益性の向上と経営体質の強化を支援していきます。
このため、引き続き優良な種畜の効率的な作出と、
その精液や受精卵の供給、各種事業の推進に加え、
より付加価値の高い技術として、ゲノミック評価の活用、
性選別精液・体外受精卵の提供に注力していきます。



P黒1154
福勝鶴

JP5H60991
セカンドループ



一般社団法人 家畜改良事業団

〒135-0041 東京都江東区冬木 11-17 イシマビル ☎03-5621-8911



心をつなぐ新鮮ギフト
お肉のギフト券

Gift Card for Meat



お肉のギフト券
¥500

全国加盟店
共通

全国食肉事業協同組合連合会 ☎03 (3582) 1241

お肉のギフト券は、全国加盟店
どこでもご利用になれます。

武州和牛

厳選された極上の味わい。

厳選された極上の味わい ...

美味しい水、澄みきった空気、大自然に恵まれた素晴らしい環境の中で、飼育農家が子牛の導入時から、快適な飼育環境を回り、牛に過度なストレスを与えず、のびのび育つように、十分な粗飼料とオリジナルの濃厚飼料で丹精込めて生産しました。武州和牛は、熟練した飼育技術者達による愛情と情熱の結晶です。



埼玉県武州和牛組合

埼玉県本庄市児玉町児玉2152-9
TEL: 0495-72-0828
FAX: 0495-72-8576
<http://www.bushu-wagyu.jp>

組合員の経営全般をサポート!



全国肉牛事業協同組合

〒105-0003 東京都港区西新橋1-22-12
JCビル2F

TEL 03-3503-8380

FAX 03-3503-8382

<https://www.jcic-f1.jp/>

◆肉用牛及び酪農経営コストを低減し儲かる経営のため、預託、共同購買、簡易牛舎事業、福利厚生事業を実施しています。

詳しくは、ホームページをご覧ください。



一緒に見つけませんか



家畜診療

農業共済獣医陣唯一の

技術指導専門誌

月刊・定価九二〇円(送料共)

毎週水曜日発行

月ぎめ 四九五円
年ぎめ 五五二〇円 (送料共)



農業の明日

営農、暮らし、地域の活性化へ



どんな地方でも…
各戸に郵送される農業専門紙
中央と全国の農家とを
固く結ぶ定期便です

発行所 公益社団法人 全国農業共済協会 東京都千代田区一番町 19 番地 TEL 03 (3263) 6413 FAX 03 (3221) 7978

全農

80歳のおばあちゃんになっても、 私らしい酪農を追い求めていたい。

雄大な空、広大な緑の大地。北海道、別海町。
そこに、ぬくもりある木造の天井が印象的な牛舎がある。
その中で、ひたむきに自らの酪農を追求する若い女性酪農家の姿があった。
後継者として就農し10年、意を決し昨年、この新たな牛舎を建てた。
牧場でともに働く雌牛たちを思い、“彼女たち”が好きな時に食べ、寝て、
搾ってもらえる理想の牛舎を実現するために。
また、80歳になっても現役で自分らしく酪農を続けられるように。
大きな投資になったが、搾乳ロボットや自動給餌器などの導入も決断した。
そうして、つくりだした時間も活用し、
彼女は地域の女性酪農関係者を繋ぐ新たな試みも行っている。
「私が楽しんで酪農を続ける姿を見せることで、
私のような女性後継者をもっとあたりまえになってくれたらうれしい」
笑顔で語ってくれた。

今、酪農の現場で働く女性たちによる、
地域や職種を超えた新たな繋がりが広がっています。
こうした流れをきっかけに、彼女たちの多彩な個性が活かされ、
それが地域の絆とも結びつけば、
日本の酪農はよりもっと豊かになると思うから。

全農は、これからも酪農家を支えるとともに、
酪農関係者たちの絆を応援し続けていきます。



○撮影：北海道別海町 小林牧場 全農は、中央酪農会議の「MILK JAPAN」運動と連携し、酪農の理解醸成に取り組んでいます。

～全酪連代用乳製品～

子牛用代用乳 **カーホップ**  標準哺育

F1子牛用代用乳 **カーホップF1**  標準哺育

和牛・ET和牛用代用乳 **カーホップET**  標準哺育

ホルスタイン雌子牛強化哺育[®]用 **カーホップEX**  強化哺育

和牛・F1子牛強化哺育[®]代用乳 **カーホップEXブラック**  強化哺育

全国酪農業協同組合連合会 東京都渋谷区代々木1-37-2 酪農会館
Tel. 03-5931-8001

 女性の経営参画と酪農後継者を応援する

全国酪農青年女性会議

委員長 中村 俊介

〒151-0053 東京都渋谷区代々木一丁目37番2号 全酪連総務部内 電話 03(5931) 8003

私たちはITで畜産経営を応援します

畜産経営管理支援ツールの開発・提供
 予算管理システムの開発・提供
 地図情報システムの開発・提供
 システム利用に関するご提案・ご支援

業務システム開発部門

畜産経営管理支援ツールの開発・提供
 予算管理システムの開発・提供
 地図情報システムの開発・提供
 システム利用に関するご提案・ご支援

技術システム開発部門

畜産経営管理支援ツールの開発・提供
 予算管理システムの開発・提供
 地図情報システムの開発・提供
 システム利用に関するご提案・ご支援


構造設計解析部門

畜産経営管理支援ツールの開発・提供
 予算管理システムの開発・提供
 地図情報システムの開発・提供
 システム利用に関するご提案・ご支援

株式会社大建情報システム
 Daiken Information System Inc.

〒111-0041 東京都台東区元浅草2丁目6番6号 東京日産台東ビル4階
 URL <http://www.daiken-system.co.jp>
 担当：営業部 池田







**ちくかんリースで、
日本の畜産を元気に**

LEIO
Livestock Industry's
Environmental
Improvement
Organization

- ◆畜産環境整備機構は、畜産農家の皆さまを機械や施設のリースで応援しています。また、畜産環境の技術開発や堆肥の分析なども行っています。
- ◆クラスターリース・畜産ICTリース・楽酪GOリースが更に利用しやすくなりました。詳しくはHPをご覧ください。

一般財団法人 畜産環境整備機構
〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-12-1
☎ 03-3459-6300 FAX 03-3459-6315

<https://www.leio.or.jp>



糞尿処理・臭気対策・堆肥流通のご相談は
中部エコテック株式会社
CHUBU ECOTEC CO.,LTD.

—明日の畜産界をになう—

信頼と技術のブランド



株式会社 中嶋製作所

<https://www.nakamatic.co.jp/>

〒388-8004 長野県長野市篠ノ井会33番地
TEL.026-292-1203 (代表) FAX.026-293-1611



糞尿堆肥化、ペレット、袋詰め設備

全国 500か所の実績 信頼と実績の丈夫で故障が少ない機械です。

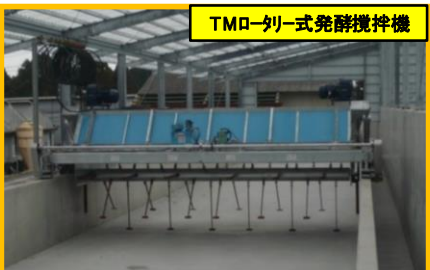
みどりの投資促進税制の対象(認定)機械

- 実績 ○畜産環境対策総合支援事業、畜産・土づくり堆肥生産流通体制支援事業
○県耕畜連携堆肥活用推進事業



TM4軸スクロー式発酵攪拌機

数々の特許を取得



TM0-クリ式発酵攪拌機



TM袋詰め設備



TMペレットマシーン

既設機械の入替え

牛・豚・鶏・有機汚泥全国多数の実績

全国500か所実績

地球環境に貢献 株式会社 天神製作所

本社 宮崎県都城市都北町7210-2 北海道営業所・工場 千歳市駒里2246-30
TEL0986-47-1825 FAX0986-47-1826 TEL0123-26-7511



公益社団法人
日本食肉格付協会

〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-1-2 (NCO神田淡路町 2F)
電話 03(3257)0220 (代) FAX 03(3257)0224



◆公正かつ厳正な格付を実施し、食肉・畜産関係者や消費者の利益になるよう務めております。



よいエサ ————— よい畜産

協 同 組 合 **日本飼料工業会**



一般社団法人 日本ホルスタイン登録協会

乳牛改良の原点は血統登録です。

登録申込書が不要、登録料金が割安等の利点が多い

「自動登録」について、本年も普及推進に努力いたします。

〒164-0012 東京都中野区本町4丁目38番13号
電話 03(3383)2501 F A X 03(3383)2503

北海道支局
〒001-0015 札幌市北区北15条西5丁目1-5
電話 011(726)3111 F A X 011(726)3135



日本豚
JAPANESE PORK



お米で育った畜産物

GO! GO!
ブタミンパワー!

日本養豚協会 (JPPA) の活動は
日本の養豚家の皆さんを
元気にします!!



一般社団法人 日本養豚協会 (JPPA) ホームページ : <http://pig.lin.gr.jp/>

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-27-15 高栄ビル 2F

TEL : 03-3370-5473 FAX : 03-3370-7937

【ポークマン公式 Twitter】 https://twitter.com/porkman_jppa

【ポークマン公式インスタグラム】 https://www.instagram.com/porkman_jppa/

日本の養豚家を元気にする！



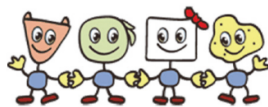
日本養豚事業協同組合

Japan Swine Farm Business Cooperation

TONJIKYO

日本養豚事業協同組合は、中小企業協同組合法に基づいた農林水産大臣から認可された事業協同組合です。
日本養豚事業協同組合は、国内生産者と関連する業界とが協力しあって共に養豚業を“夢ある産業”にすることを志す生産者
のための生産者による組織です！

〒104-0033 東京都中央区新川 2-1-10 八重洲早川第2ビル6階
TEL03-6262-8990 FAX03-6262-8991
URL:<https://tonjikyo.or.jp> e-mail:info@tonjikyo.or.jp



独立行政法人農畜産業振興機構

〒106-8635 東京都港区麻布台 2-2-1 麻布台ビル

TEL 03-3583-8196(代表) FAX 03-3582-3397

農畜産物の情報に関するメールマガジンの配信を
しています。希望される方は、機構 HP
(<https://www.alic.go.jp/form/index.html>)
から、登録をお願いいたします。

◆安全で、品質の優れた国産農畜産物を安定的に供給するために、生産者の経営を支援しています。

牛乳の力・ 日本の力!



日本酪農政治連盟

委員長	佐藤 哲	副委員長	柴田 輝男
会計責任者	柴田 輝男	同	木本 栄一
常任顧問	砂金 甚太郎	同	宮本 貞治郎
同	隈部 洋	同	清水 清人
		幹事長	坂本 保
		事務局長	吉村 薫

〒151-0053 東京都渋谷区代々木1-37-2〈酪農会館5F〉 TEL03(3370)1741(直通) FAX03(3370)1779

富士平工業株式会社では、日本の獣医療・畜産業と人とペットの豊かな生活を守るため、
研究開発・製造販売に全力で取り組んでおります。

子牛用防寒着

国産

ぽかぽかーふ

寒さに弱い子牛の為に作られた防寒着です。
人用ジャケットの素材(キルト)と防風素材で出来ており、
風を通しにくく暖か設計です。撥水仕様で、縫製方法
にこだわっています。

※柱へのひっかけ等想像以上に力が加わった時の破損を保障する
ものではありません。



KM式黒毛和種 子牛体重推定尺

子牛の胸囲を測定して体重推定に使用します。
黒毛和種の雌雄を問わず測定できます。

用途(推定体重): 生後~10ヵ月程度の子牛(35~328kg)
計測長: 0~1,600mm
質量: 80g



弱酸性次亜塩素酸除菌水

FHK 除菌革命



次亜塩素酸ナトリウムに
二酸化炭素と水を含有させる
ことで弱酸性にpHコント
ロールされた除菌水です。
使いやすいスプレータイプ
と大量に使用する場合の
テナータイプの2タイプが
あります。

型 式	スプレーボトル(2本入)	テナー
容 量	300mL×2	10L 20L
塩素濃度	100ppm	

外観・仕様は予告なく変更することがあります。

FHK

富士平工業株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷6丁目11番6号
TEL(03)3812-2271(代) FAX(03)3812-3663
URL/http://www.fujihira.co.jp

北海道富士平工業株式会社

〒001-0027 札幌市北区北27条西9丁目5番22号
TEL(011)726-6576(代) FAX(011)717-4406
帯広支店〒080-0027 帯広市西17条南1丁目15番27号
TEL(0155)58-1811(代) FAX(0155)58-1815

協賛広告
(広告掲載ご協力の皆様)

 **JA東日本くみあい飼料** 株式会社

畜産経営への貢献と
安全・安心な畜産物の生産のお手伝いをしてまいります

取締役会長 林 康 夫
代表取締役社長 小 林 茂 雄

〒373-0015 群馬県太田市東新町818番地
電話 0276-40-5566 FAX0276-40-5220
URL <https://www.jahnk.jp>

JA全農グループ

畜産映像情報
がんばる!畜産!6

畜産現場の“今”を30分の番組にしました!
映像を各種研修会、セミナーにご活用ください!
配信中の内容:国産原料100%の飼料で黒毛和牛を肥育する農家に密着! / シリーズ 令和の畜産危機にさせないために / 放牧で飼料代燃料代を抑えた酪農経営 / 他



◀スマートフォンからはこちら
▼パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産



公益社団法人 中央畜産会

編集

全国畜産縦断いきいきネットワーク事務局 《(公社) 中央畜産会》



TEL03-6206-0843 (事務局直通) FAX03-5289-0890

e-mail shien@sec.lin.gr.jp

ホームページ <https://jlia.lin.gr.jp/joseinet/>

会員も随時募集中です！